

家庭学習の すすめ

【3年生】



大阪市立香篋小学校

【3年生の人へ】《学習のめやすは30分》

- ☆自分が決めた時間になつたら、すすんで学習しましょう。
- ☆学習を始める前に、学習する場所をかたづけ、テレビや音楽を消しましょう。
- ☆宿題をすませてから、自分の学習に取り組みましょう。

《国語》

① 音読をしましょう。

※今、勉強しているところを何回読むか決めて、声を出して読みましょう。

(気持ちをこめて、聞いている人に分かりやすいように)

※家の人に必ず聞いてもらいましょう。

※読んだら、音読カードにサインを書いてもらいましょう。

② 漢字・ローマ字の練習、意味調べをしましょう。

※漢字ドリルの手本を見ながら、「とめ」「はね」「はらい」に注意して、

練習しましょう。

※ローマ字をノートに書きましょう。

※国語辞典を使って、意味の分からぬ言葉を調べ、ノートに意味を書きましょう。

③ 日記・作文を書きましょう。

※その日の出来事や、最近の出来事について書きましょう。

※題名をつけて、考えたこと調べたことなどを書きましょう。

⇒保護者の方へ

毎日、音読や漢字、ローマ字の学習をすることで、子ども達の力は確実に伸びていきます。しっかりと見守ってあげてください。

《算 数》

① 何度も計算練習しましょう。

※九九は、ばらばらでもすぐに言えるように、完全に覚えましょう。

※筆算は、手順を確かめながら計算をしましょう。

※かけ算やわり算などの正しい計算の仕方が身に付くように、くりかえし

練習しましょう。

※正しく計算できるようになったら、だんだん速くできるように練習し
ましょう。

② 算数の問題を作りましょう。

※式をたててから、文章の問題を作りましょう。身のまわりのできごとな

どを問題にしてみましょう。

③ 身のまわりにある『算数』をさがしてみましょう。

※習った形を身のまわりから見つけてみましょう。

※時計を見て時間の計算をしたり、水のかさや重さの計算をしたりしま
しょう。

④ コンパス・三角定規を使おう。

※コンパス、三角定規などが正確に使えるようにくりかえし練習をしましよう。

⇒保護者の方へ

間違った所が一番大切な所です。どんな間違いをしているのか、一緒に考えてあげてください。ノートは目もりが見やすいものや、扱いやすいものを与えてください。

《読書》

※学校の図書室や、西淀川図書館でいろいろな読み物を借りて、お家で読みましょう。

※いろいろな種類の本を読みましょう。

⇒保護者の方へ

読書活動を通して、言葉づかいを覚えたり、漢字を覚えたり、読み取りの力がついたりするので、いろいろな本に触れさせてあげてください。

《その他》

※お家の人と相談して、お手伝いすることを決めましょう。

決まったら、毎日続けましょう

※音楽で習ったリコーダーの曲の練習や、なわとびなどの練習をしましょう。

※自分のきょうみのあることを、調べたりまとめたりする学習に挑戦しましょう。

※教科書に載っているQRコードを読み取ると、これまでの復習やこれ

からの学年の先行学習を行うことができます。

保護者の皆様へ

① 小学校3年生の学習の特徴は

- 社会や理科、総合的な学習が新しく始まり、音楽ではリコーダー、書写では毛筆などが新しく始まります。
- 週に一度、外国語活動が始まります。
- 国語辞典などを使って、自分で調べる学習が増えます。
- 算数では、四則計算（+、-、×、÷）の基礎・基本とともに、分数や小数など少しづつ抽象的な内容を学ぶようになります。

② 学習習慣を身につけさせるためには

- 自分で今日の宿題を確認させ、きちんと最後までするようにしましょう。但し、おうちの方が、宿題や持ち物と一緒に確認するなどの手助けが必要です。徐々に自分で出来るようにしていきましょう。

③ 小学校3年生の各学習は

- | | |
|----|---|
| 国語 | 国語辞典の使い方、ローマ字、俳句 |
| 算数 | かけ算、わり算、小数、分数、円と球 |
| 社会 | 大阪市のように、店で働く人々の仕事、大阪の移り変わり |
| 理科 | 身近な自然の観察、風やゴムのはたらき、かけのでき方と太陽の光、光のせいしつ、電気、じしゃく、ものと重さ |
| 図工 | かなづちの使い方を知る。絵の具で混色について学ぶ。 |
| 音楽 | リコーダー |
| 道徳 | 自分自身・人・集団や社会・生命や自然、崇高なもの、と関わる道徳性を養う。 |

④ 小学校3年生の各学習の副読本は

- | | |
|----|-------|
| 国語 | 漢字ドリル |
| 算数 | 算数ドリル |